

## 2020年度 愛知校学校関係者評価委員会「2019年度活動評価」結果報告書

1. 開催日時 2020年6月26日(金) 12:30-14:30

2. 開催場所 日産愛知自動車大学校 多目的ルーム

## 3. 出席者

(学校外委員) 地域代表 下村 卓也 様 名古屋市港区役所 区政部長  
 企業代表 藤原 謙二 様 東海日産自動車株式会社 管理本部執行役員 管理本部長  
 関係団体代表 田口 淳祥 様 愛知県整備振興会青年部会  
 卒業生代表 寺西 貴弘 様 合資会社田口ジーゼル自動車修理工場 副社長 (整備科7期卒業生)  
 愛知日産自動車株式会社 主任 (整備科10期卒業生)

(学校内委員) 学校長 松川 健一  
 教育部長代理 鈴木 貴久 様 教育部  
 課長 内山 博雄 様 学務部

## 4. 議題

- 挨拶(松川)
- 学校自己点検・自己評価結果等説明 …「2019年度自己点検、自己評価報告書」のうち、特に下記の内容について説明
  - ①新型コロナウイルス感染予防策
  - ②昨年のご意見の受け止め
  - ③学生募集・就職
  - ④教育活動
  - ⑤社会貢献活動
- 意見交換

## 5. 議論

- 結論 今回の自己点検、自己評価報告内容について、全委員からご意見を伺うことができた。同時に、貴重な意見・指摘を頂いたので、以下の受け止めのとおり対応していく。
- 項目別評価と質疑応答

項目	基準	所属	質問者	主な意見
意見	新型コロナウイルス感染予防策	港区役所	下村様	・コロナ禍の中、自宅学習においてWEB授業はどのような成果があったと把握されているのか。
		回答、受止め		・学生専用スマートフォンアプリを活用し、課題を提供した。また、メールやWEB会議システムを使い、質疑応答を行った。Meetを使っているオンライン授業については、教員の様々な工夫により、平素の授業と遜色ない状況だったと判断している。新入生については、学生専用アプリが準備段階で使用できず、WEBでの限定動画を発信することで課題の理解促進に努めた。現在、第二波等にも備え、全校生徒にグーグルアカウントを取得させ、何時でもオンライン授業が出来るようにしている。
意見	新型コロナウイルス感染予防策	田口ジーゼル自動車	田口様	・コロナ禍により、カリキュラムの変更は行っているのか。
		回答、受止め		・5月末までは、課題提供での自宅学習やオンライン授業で法定時間に適応させ、その上で今後のカリキュラムを策定し対応している。6月から登校を開始したが、6月末まで時差登校、分散登校を繰り返して授業運営を行っている。7月以降は通常の形態に戻すが、感染対策はより意識を高め、強化をしていく。
意見	基準7学生の募集と受け入れ	東海日産	藤原様	・なぜネパール出身の新入生が増えたのか。
		回答、受止め		・ネパール出身の留学生の方が増えたのは、同郷の在学生の方々とコミュニティでの影響が大きいと考えられる。オープンキャンパスでは、7名の留学生の方がインストラクターを務め、ご自身の学校での生活や、勉強への取り組みを伝えて頂いている。結果、参加された方々は、本校への理解がとて深まっているように感じている。入学後の聞き込みからも、留学生インストラクターへの評価は高い。
意見	基準7学生の募集と受け入れ	愛知日産	寺西様	・海外からくる留学生の方々は整備士を目指してきているのか。 ・日本人の学生も車好きなのか。最近、入社してくる卒業生のみなさんはあまり車に興味がないように思える。
		回答、受止め		・男性の留学生のみなさんは、総じて車好きである。しかし、2年間の日本語学校を卒業したのち、他分野の専門学校に進学し、進路変更をして本校へ入学する留学生の方も多いため、整備士になることを目指して来日したとする留学生はそれほど多くないと感じる。来日してから、自動車関連や整備士に進路を決めている留学生の方が大半と感じている。 ・留学生の方々と比べると、日本人の学生のみなさんは二極化しており、現在学内では色々なイベント等を通じて、車好きになるように取り組んでいる。 ・保護者や先生の勧めで進路を決めている学生の方も増えており、一方で手に職をつけたいという考えで入学される方もいる。
意見	基準7学生の募集と受け入れ	東海日産	藤原様	・現在のコロナ禍の中で、手に職をつけたいという日本人学生が多くなるのではないかと。 休業要請がある中、自動車販売業は安定的、かつ社会に貢献できる魅力ある業種である。 整備士の仕事はクルマ社会にとって、必要不可欠な重要な仕事であることを、従来にない視点でPRをできないか。
		回答、受止め		自動車は、その維持費や環境への問題も影響して、業界では若者のクルマ離れが問題になっていた。しかし、コロナ禍で、自動車のプライベートな安全空間や移動に対する利便性などがあらためて見直され、その価値感が変化している。 高校での模擬授業やオープンキャンパスの中で、ご助言を参考にあらためて整備業界の魅力を訴求していく。

意見	基準5. 学生支援	田口ジーゼル自動車	田口様	・留学生のみなさんの就職先は、日本人学生と同じような企業なのか。
		回答、受止め		・就職活動当初は、4割は日産以外の企業を希望していた。休日の設定や処遇待遇等で企業を選びをする傾向にあった。徐々に就職授業が進み理解が深まる中、日産販社を希望する学生が多くなってきた。しかし、個人的な事情から、土日を休業設定する企業に就職したいとする学生は、例年に比べ多くなった。留学生のみなさんは、現住所へのこだわりは少なく、住宅手当等の諸条件が良ければ遠方の企業であってもいとわない傾向にある。
意見	基準3. 教育活動	愛知日産	寺西様	・一級を取得者は確かに知識はあるが、元気がなく、声も小さい方もいる。会話も少なく感じる。そのため、コミュニケーション力を強化する必要性を感じる。また試験に合格する勉強はしているが、構造、作動の基本的なことが答えられないことがあるため、より実務に繋がる教育もお願いしたい。
		回答、受止め		・確かに教職員からコミュニケーションを取る事が多く、学生の方から積極的に動くことが少なくなってきた。現在では、学生の主体性を育む教育に力を入れ、少しでも就職先企業のみなさまやお客様から評価をして頂けるように引き続き努めていく。
意見	基準9. 法令等の遵守	田口ジーゼル自動車	田口様	・特定整備については、整備振興会から既に通知をいただいております。今後取り組まなければならない課題である。早急に準備していく必要がある。
		回答、受止め		・業界の情報を頂き、ありがとうございます。学校としても特定整備工場の申請をしていく予定である。また今年度から、エーミングの授業も導入する。市場の整備技術の方向性や、委員のみなさまのご助言から、今後も授業カリキュラムを改訂していきたい。
意見	基準10. 社会貢献・地域貢献	港区役所	下村様	・クリーンパートナーの活動については、学生さんの成長に何かプラスになれば幸いである。今年度はコロナの関係により、みなと祭、名古屋まつり等、様々なイベントが中止になった。ふれあい広場についても、現在不透明である。来年以降については、しっかりと対策した上、実施の方向で進めていきたい。
		回答、受止め		・外国人の方々に対して港区の対応は、とても積極的で心強い。外国人向けの「津波対応についての小冊子(多言語)」をご提供いただき大変感謝している。また、学生のみなさんもボランティア活動には積極的に参加を頂いており、学校としても引き続き地域貢献に努め、港区役所のみなさまと連携を深めていきたい。